

薫風

学校だより 臨時号
市原市立ちはら台南中学校
平成23年11月1日

平成22・23年度前期保護者アンケートより

		平成22年度	平成23年度
各項目ごとに4は4点、3は3点、2は2点、1は1点として評価			
I	学校や子ども達の様子について	全体	全体
1	子ども達は毎日楽しく学校に通っている。	3.50	3.44
2	学校では生徒会を中心に「いじめのない学校づくり」に取り組んでいますが、いじめに対して子どもの意識は高まってきている。	3.18	3.16
3	学校は落ち着いた授業に取り組める環境にある。	3.06	3.11
4	学校は、体育祭・南風祭など生徒主体の行事づくりに積極的に取り組んでいる。	3.55	3.53
5	生徒は部活動に積極的に参加している。	3.53	3.59
6	気持ちの良い挨拶が交わされている。	3.16	3.06
7	学校は健康や安全に配慮している。	3.28	3.23
II	職員について	全体	全体
1	分かりやすい授業づくりに努めている。	2.97	2.96
2	子どものことを理解してくれている。	3.03	3.05
3	子どものことについて相談にのってくれる。	3.09	3.07
4	部活動指導に積極的に取り組んでいる。	3.18	3.32
III	家庭・地域との連携について	全体	全体
1	学校だより、学年だより等で生徒や学校の様子をわかりやすく伝えている。	3.37	3.36
2	学校は、家庭との連絡を適切に行っている。	3.15	3.20
3	学校(生徒)は、地域の行事によく参加している。	3.04	2.94
IV	その他	全体	全体
1	子どもは基本的な生活習慣が身についている。	3.06	3.05
2	授業参観、懇談会など、学校公開には積極的に参加している。	2.99	2.92
3	学校から配布された文書はきちんと家庭に届く。	3.07	3.15
4	PTA活動に積極的に参加している。	2.72	2.67
5	学校のことをよく子どもと話している。	3.11	3.08
6	I～IVの項目評価を加味して、ちはら台南中を評価	3.09	3.11

「夢を持ち、心豊かにたくましく生きる生徒」アンケート結果から

9月に行いましたアンケート集計ができましたので報告します。ご協力有り難うございました。

ちはら台南中の学校評価は3.11で、前年度の3.09より0.02上がっています。評価の目安3の、どちらかという満足できるという評価になりましたが、今後も、更なる向上を目指して、職員研修の充実、生徒の基本的な生活習慣の育成、生徒会専門委員会の活性化、生徒主体の行事計画、家庭との連携等改善を図っていきます。

保護者アンケート集計より

(1) 生活面

- ・問題行動があると先生がきちんと対応している
- ・いじめに対して積極的の取り組んでいるところ。
- ・生徒が挨拶してくれる
- 服装・行動の乱れてきている様を感じる 最近女子も。
- 挨拶ができない生徒が増えつつある
- 問題を感じた段階で保護者に連絡してほしい

一部の生徒であるが、だらしない行動・服装、公園でたばこを吸っていた等の意見が前年度に引き続きありました。マナー違反等、苦情も寄せられその都度、保護者を交えて対応しました。現在はほとんどありませんが、授業妨害にあたる行為につきましては、毅然とした対処をします。

挨拶につきましては、授業、部活を中心に基本マナーとして引き続き指導していきます。「挨拶が素晴らしいですね」と各種大会で褒められることが多くなりました。挨拶ができる学校を目指し頑張ります。ご家庭でも、挨拶が社会でどんなに大切か話してください。

(2) 授業

- ・勉強に対する先生方の意欲を感じ、それが学校としてレベルUPにつながっている。
- ・先生が親身になって考えてくれる。
- ・体育祭、生徒も先生も一生懸命であった。感動した。
- 授業についていけない生徒の把握と配慮を
- 騒がしい教科がある 担当によって進み方の早い遅いがある

授業規律の確保について、学校全体で改善を図りたいと思います。学力向上には、生徒の学ぶ姿勢の確立と、教師の指導力の向上が大切な要素です。学習意欲の向上や学習習慣の確立を含め、生徒個々に、全体にその必要性を引き続き指導していきます。長期休みや放課後の学習会や個別指導は今後も学年の実態に応じて検討したいと考ます。

(3) 部活

- ・生徒達が部活動に一生懸命取り組んでいる。
- ・部活動に先生が熱心である
- 部活をもっとやって欲しい。やり過ぎである。競技の専門性(指導力)が低い。
- 部活に熱心な先生とそうでない先生に差がある

顧問によっては、不自由な親の面倒をみる、持病の管理、家庭の仕事、家庭サービスを押しつけて部活に参加しています。練習量に差が出ることも事実です。

職員の勤務時間は、8:00～16:30で土、日の拘束はありません。7:00からの朝練習、16:30以降の部活(夏の部活下校時間は18:40安全管理の観点から下校後30分、職員は学校に残ります)、土日の練習において拘束はありません。しかし、子ども達が、部活を楽しみにしているならばできるだけことはしようと思っています。生徒の健康面を考え、月曜日は全校一斉に休みにしています。また、職員は教科以外に専門を持っていません。経験の無い競技の指導技術を学ぶため個人で参考書、指導ビデオ等を購入し勉強している職員もいます。

本校の部活は強制加入ではありません。生徒の中には、競技の専門的な技術向上を目指し中学校の部活には所属せず、外部のクラブチームに所属している生徒もいます。

顧問の経営方針を再度確認し、充分話し合わせ、納得してからの部活参加を希望します。

(4) その他

- ・メールは、配布物確認や、部活の連絡など大変便利である。
- ・学校分離が不安。分離後の部活について。
- ・メール連絡の充実を。

学校分離((仮称)ちはら台第二中学校)を、不安視している保護者が多いようです。学校では、開校準備委員会だよりを発行し、分離に関する情報を配信しています。すでに5号が配信済みです。その他、7月26日保護者説明会の実施、10月6日生徒対象説明会を教育委員会主催で実施しました。今後は、学校施設の地域見学会、1月中旬にはちはら台南中学校の現1・2年生への転入学通知書が学校を通じて、各家庭に送られる予定です。(個別のご相談には、現在の学区外規定に則り教育委員会が個別に検討するそうです)

部活動は、職員数・生徒数が減少することから、一部の文化部を統合して、一人の顧問が担当することや、男女別であった部活動を男女合同で行うなどの工夫が必要になることが考えられます。原則的にはいま南中で活動している生徒については、新しい学校でも継続出来るようにしたいと考えています。このことについては南中でも同様です。

保護者メール登録者数が、92%を超えました。100%になりますと保護者宛の有効手段となりますので、まだのご家庭は是非登録をお願いします。